

ご相談はお気軽に 電話 090 -1406 -7995

メール yuri-utsunomiya@kyoukita.jp

### 王子駅前まちづくり 50階建て超高層ツインタワー 高さを抑え、環境に配慮した計画への見直しを

3月13日、14日に北区が開催した「王子駅前地区のまちづくりに関する説明会」では会場いっぱいに参加者が詰めかけました。意見の一部を紹介します。

「50階のタワマンを2棟も建てるのは、やめてほしい」「住友不動産の開発に国の補助金の他、北区の補助金や税金がどれくらい使われるのか」

「JRや南北線での混雑、商店街への影響は考えているのか」「貫通道路や歩行者デッキ、西街区角などに強い風がふき、とても歩ける状況ではない」

「2000戸もの人口増で、小・中学校、保育園、電気、上下水道、ごみ処理などのインフラ整備はできるのか」「大規模なまちづくりの整備計画を3月末までに短期間で決めてしまうすすめ方も疑問」など、超高層ツインタワーが建設されることへの懸念の声が多数出されました。

延べ床2万7000平方メートルにも及ぶ超高層建築物は、建設時やその後の運営においても大量のCO2を排出することとなり、ゼロカーボンシティをめざす北区の方針に矛盾するものです。

北区は今年度、民間事業者からの事業説明会、環境影響評価書での説明会、7月頃には都市計画の提案にかかる企画提案書の提出などを経て、令和9年3月に都市計画決定を予定しています。

予算委員会、本会議最終討論では1000%への容積率緩和を見直し、50階建て超高層の階数を大幅に抑え、環境に配慮した計画へと変更することを求めています。住民の声を聞き、疑問に答える十分な説明会を開くことが必要です。

### 新神谷公園

#### 令和8年度完成にむけ公園整備工事が進んでいます

現在7月末までの予定で、新神谷公園の整備工事が行われています。隣接する都の北学園の生徒さんへのアンケートの実施や区民むけに5回にわたるワークショップ、進捗報告会、工事説明会等が開かれました。毎回活発な意見交換の場となりました。学校関係者、保育園、町会・自治会の方々はじめ、住民の皆さんが待ちに待っている公園が今年度、完成との事で楽しみにしています。



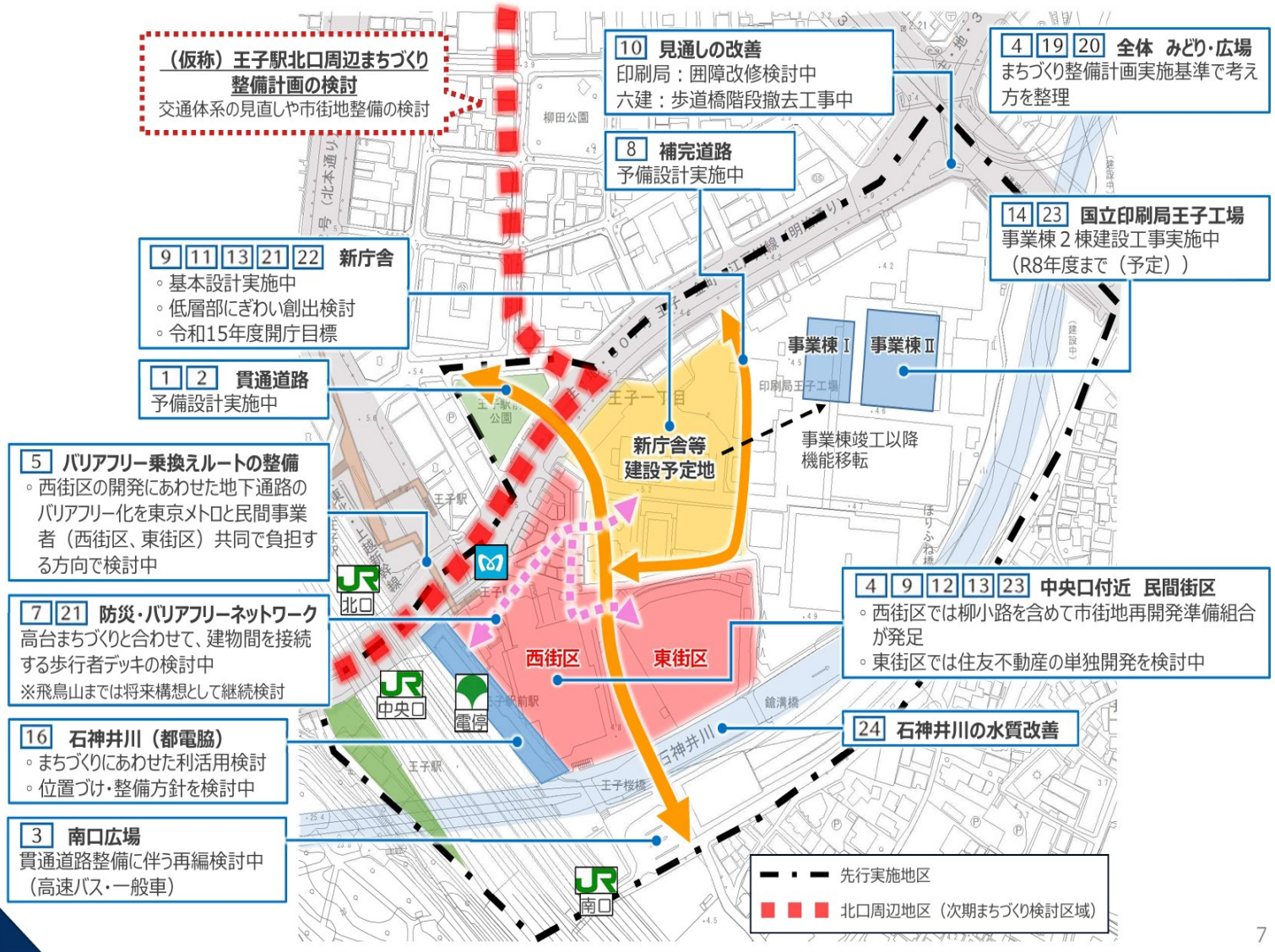
#### 新神谷公園整備案



(北区神谷公園進捗報告会ニュースレターより抜粋)

(北区王子共創会議資料より抜粋)

王子駅前地区の再開発計画では、北区が大手民間事業者と一体に再開発等促進区を導入し、緑地帯や貫通道路、バリアフリーの整備と引き換えに、区域の容積率を現在の500%から1000%へと緩和、190メートル50階建てのタワーマンション2棟(東街区・西街区)を建設する民間事業者の計画が示されました。



進捗報告会当日の資料については  
北区ホームページをご覧ください！



# 過去最高に積み上がった財政調整基金を活用し 暮らし・営業、もっと支援を

日本共産党北区議員団が、れいわ・新社会と共同で予算組み替え提案



宇都宮ゆり区議

25日、北区議会第1回定例会最終本会議で、日本共産党北区議員団は、れいわ新選組・新社会党とともに北区一般会計予算に対する組み替え動議を提出。区民の暮らしと中小事業者の営業を支援するための施策を提案しました。(のり山けん)

日本共産党区議団を代表して討論に立った宇都宮ゆり区議は、北区の予算案に対し、①大幅な歳入増に比して、物価高騰の影響を受けている区民の暮らしや、中小事業者の営業、賃上げ支援が不十分、②公民連携推進条例を制定して営利目的の民間企業に行政参入の門戸を開き、外部化による「行革」路線をさらに強化しようとする姿勢、③タワーマンション建設を呼び込む市街地再開発計画に固執し、民間大企業の利益に奉仕する駅周

## れいわ新選組・新社会党・日本共産党北区議員団 予算組み替え提案 (要旨)

- 区民生活支援金の拡充【10.3億円】
- 中小事業者・ケア労働者への賃上げ奨励金【約23億円】
- 区営住宅・区営シルバーピア・セーフティネット住宅落選者への家賃補助【6000万円】
- 広島・長崎平和祈念式典への中学生派遣【300万円】
- 高校入学準備金創設・奨学金返済支援拡充【4500万円】
- 私立小・中学校への給食費補助【約1.7億円】
- 18歳までの国保料均等割減額【9600万円】
- シルバーパス購入費用補助【2000万円】
- 高齢者補聴器購入費用助成の拡充【1億円】
- 紙おむつ支給事業の拡充【約1億円】

予算委員会では団体の皆さんや区民の方から寄せて頂いた声をもとに商店街支援や不登校対策について、補聴器助成制度の拡充等を求めました。さらに国保と同様、後期高齢者保険料が4月から「子ども・子育て支援金」等の上乗せによりかつてない値上げとなります。子ども政策は重要ですが医療保険制度に加算される仕組みはおかしいと思います。皆さんの声を区政へがんばります。(宇都宮ゆり)

辺での「公民連携」まちづくりを推し進める姿の3点をあげ反対を表明。保険料が値上げとなる国保・後期高齢者医療予算にも反対しました。

一方、過去最高となる249億円に積み上がった財政調整基金から、約

39億円を取り崩して暮らし・営業を支援する組み替え動議(困み参照)については、「物価高騰に対応できる本気の実質賃金引き上げへ、国や東京都まかせとせず、北区自身も踏み出す姿勢を示すべき」と訴え、賛同を呼びかけました。

採決で組み替え動議は、公明、自民、維新などの反対で否決されました。

### 最終本会議

## 北区新年度予算と 組み替え動議めぐり 6会派・議員が討論

最終本会議では、れいわ、共産、新社会が北区予算案に反対、組み替え動議に賛成の討論を、公明、新時代、維新が予算案に賛成、組み替え動議に反対の討論を行いました。

組み替え動議に反対する会派は、提案されている施策の中身には触れず、「39億円も財調基金を取り崩すべきではない」、「歳出拡大には慎重であるべき」、「富士山噴火に備えて基金を確保しておく必要がある」などと反対理由を述べまし

## 東十条駅南口エレベーター 5月に完成

地元の皆さんが長年要望されていたエレベーターの設置、当初の予定より遅れていましたが、いよいよ5月に完成します！22人乗り、とても嬉しいです。

十条跨線橋の架け替え工事は今後10年以上かかるため、先行してエレベーターを設置。また東十条駅周辺まちづくりでは昨年3月にガイドラインができ、現在は商店街の方を中心に「東十条☆まちづくり勉強会」を開催、5回目が4月以降に実施される予定です。駅周辺のバリアフリー化の課題や南口の駅前広場はどのようになるのか等、住民の皆さんの声が反映されるよう引き続き注視していきます。



東十条駅南口むかいのエレベーター(上)



東十条駅南口階段下エレベーター(下)